

令和3年度富山支部事業計画 実施結果（12月末現在）

目次

1. 基盤的保険者機能関係

●サービススタンダード	03
●現金給付等の申請に係る郵送化率	04
●社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率	05
●再審査レセプト1件当たりの査定額	06
●柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位以上、かつ月15日以上 of 施術の申請の割合	07
●日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率	08
●返納金債権（資格喪失後受診）回収率	09

2. 戦略的保険者機能関係

●生活習慣病予防健診実施率（40歳以上被保険者）	11
●事業者健診データ取得率	12
●特定健康診査実施率（被扶養者）	13
●特定保健指導実施率（被保険者）	14
●特定保健指導実施率（被扶養者）	15
●受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合	16
●健康企業宣言事業所数	17
●健康保険委員委嘱（被保険者カバー率）	18
●ジェネリック医薬品使用割合	19

3. 組織・運営体制関係

●一般競争入札に占める一者応札案件の割合	21
----------------------	----

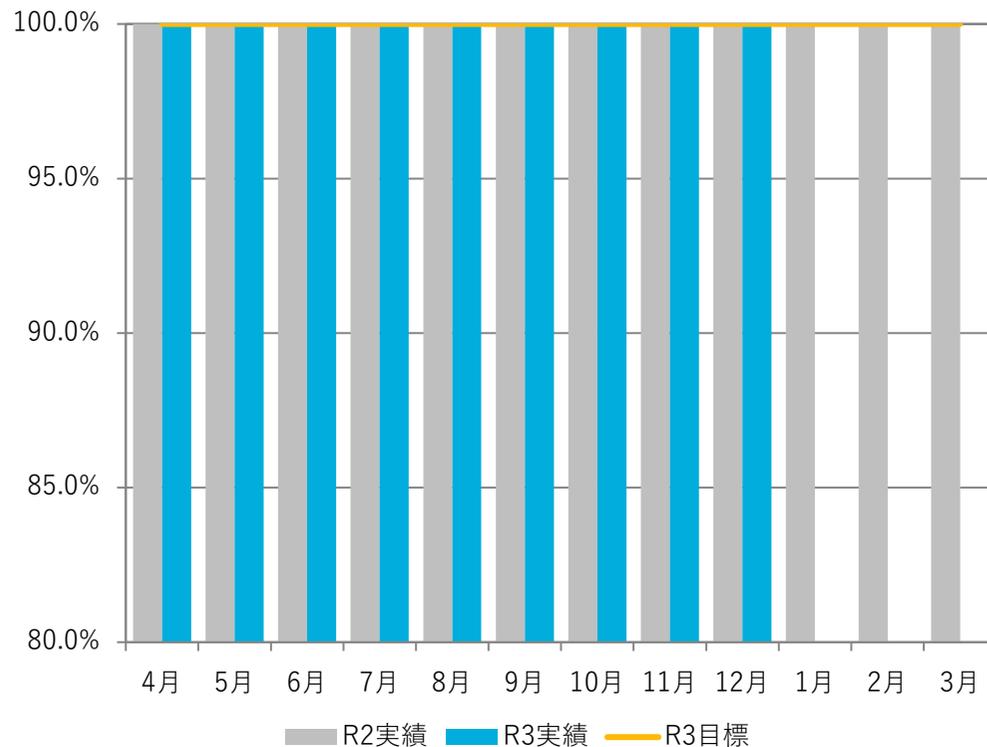
1. 基盤的保險者機能關係

数値目標

サービススタンダード（※）：100%/年度平均【KPI】

※ 傷病手当金等の現金給付の支給申請の受付から給付金の振込までの期間について、10営業日以内とする。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度平均
令和2年度実績	単月	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
令和3年度目標	単月	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
令和3年度実績	単月	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%				100.0%



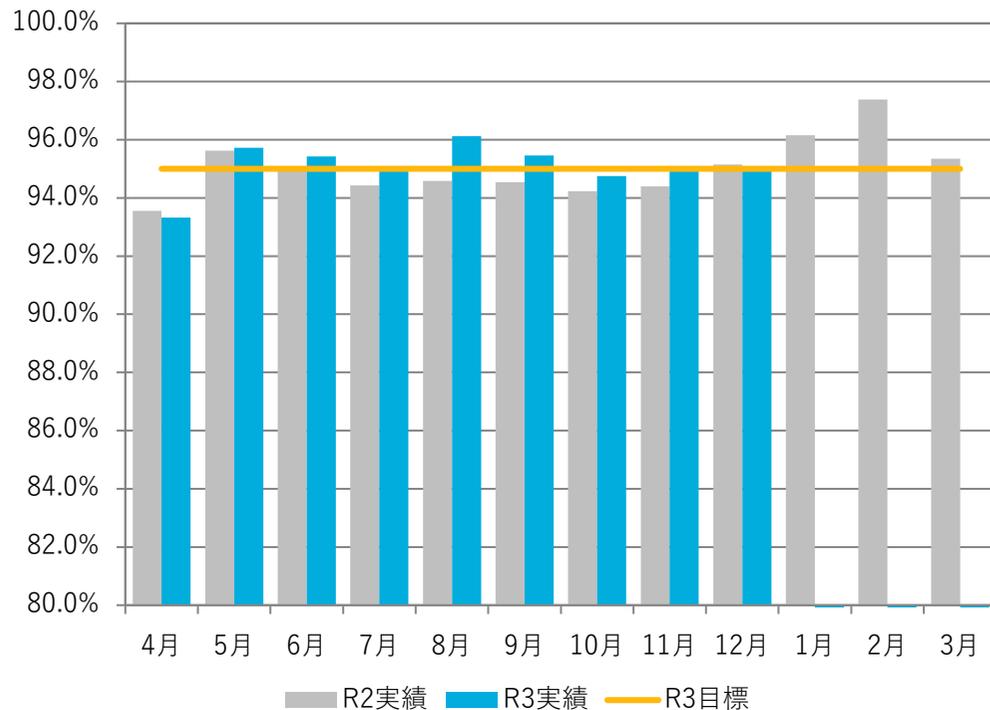
主な取組（進捗状況は青字で記載）

- マニュアルに基づく効率的な審査および日次進捗管理を徹底し、迅速に処理する。
 - 日時進捗を徹底している。
- 【達成状況】
- すべての月において目標を達成。引き続きKPIを意識した事務処理を行う。

数値目標

現金給付等の申請に係る郵送化率：95.0%/年度平均【KPI】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
令和2年度実績	件数	7,583	5,699	6,681	6,624	6,677	6,711	7,098	6,717	6,630	6,858	6,468	7,421	81,167
	全請求件数	8,105	5,960	7,033	7,015	7,059	7,099	7,533	7,116	6,968	7,132	6,642	7,783	85,445
	割合	93.6%	95.6%	95.0%	94.4%	94.6%	94.5%	94.2%	94.4%	95.1%	96.2%	97.4%	95.3%	95.0%
令和3年度目標	割合	/												95.0%
令和3年度実績	件数	5,656	5,031	5,194	5,424	5,569	5,469	5,607	5,599	5,664				49,213
	全請求件数	6,061	5,256	5,443	5,710	5,794	5,729	5,918	5,899	5,958				51,768
	割合	93.32%	95.72%	95.43%	94.99%	96.12%	95.46%	94.74%	94.91%	95.07%				95.06%



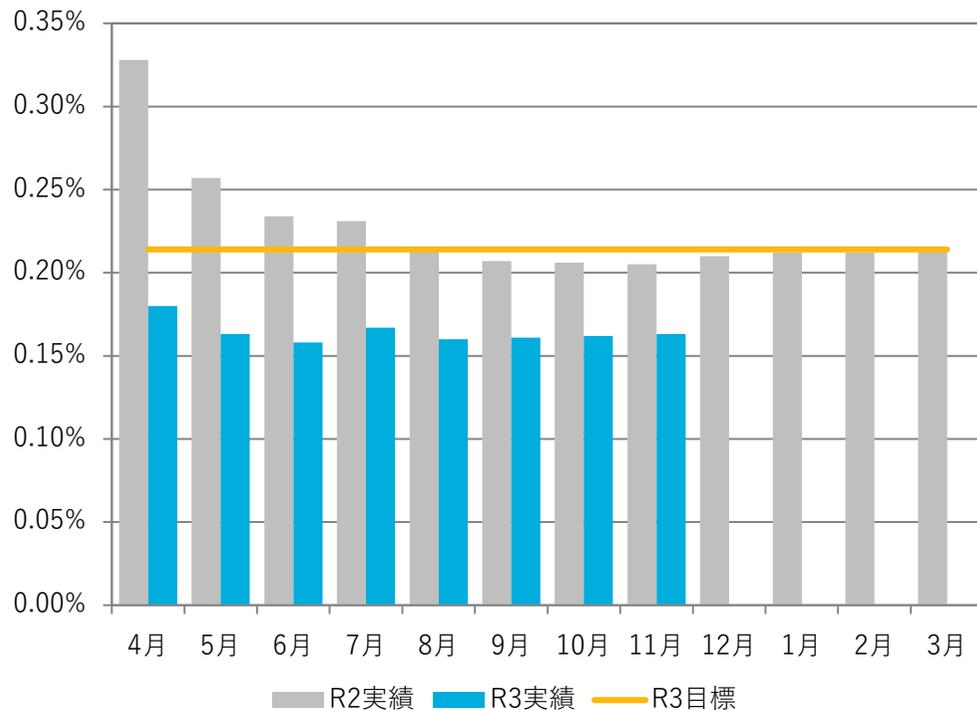
主な取組（進捗状況は青字で記載）

- 加入者等の利便性の向上や負担軽減の観点から、広報や電話でのお問い合わせ時に郵送による申請を促進する。
 - 逐次依頼している。
- 【達成状況】
- トータルで目標は達成しており、引き続き郵送化の促進に取り組む。

数値目標

社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率：対前年度（0.214%）以上／年度末累計【KPI】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度実績（累計） 査定金額／医療費	支払基金	0.246%	0.170%	0.152%	0.154%	0.143%	0.138%	0.136%	0.134%	0.139%	0.139%	0.139%	0.140%
	協会けんぽ	0.082%	0.087%	0.082%	0.077%	0.071%	0.069%	0.070%	0.071%	0.071%	0.073%	0.073%	0.074%
	合計	0.328%	0.257%	0.234%	0.231%	0.214%	0.207%	0.206%	0.205%	0.210%	0.212%	0.212%	0.214%
令和3年度目標（累計）	合計	/											0.214%
令和3年度実績（累計） 査定金額／医療費	支払基金	0.092%	0.099%	0.101%	0.114%	0.112%	0.113%	0.114%	0.115%				
	協会けんぽ	0.088%	0.064%	0.057%	0.053%	0.048%	0.048%	0.048%	0.048%				
	合計	0.180%	0.163%	0.158%	0.167%	0.160%	0.161%	0.162%	0.163%				



主な取組（進捗状況は青字で記載）

- 自動点検等システムの精査を強化し、効率的な点検を実施する。
➤ システム担当者を中心に精査の強化を実施。
- 原審査の精度向上に向け、支払基金との打合せを強化する。
➤ 毎月支払基金との意見交換を実施している。協会の「KPI」の説明をしながら、原審査の精度向上を依頼している。
- 査定率の高い他支部とのWeb会議または訪問により、情報共有及びスキルアップを図る。
➤ 下期の実施に向けて調整中。

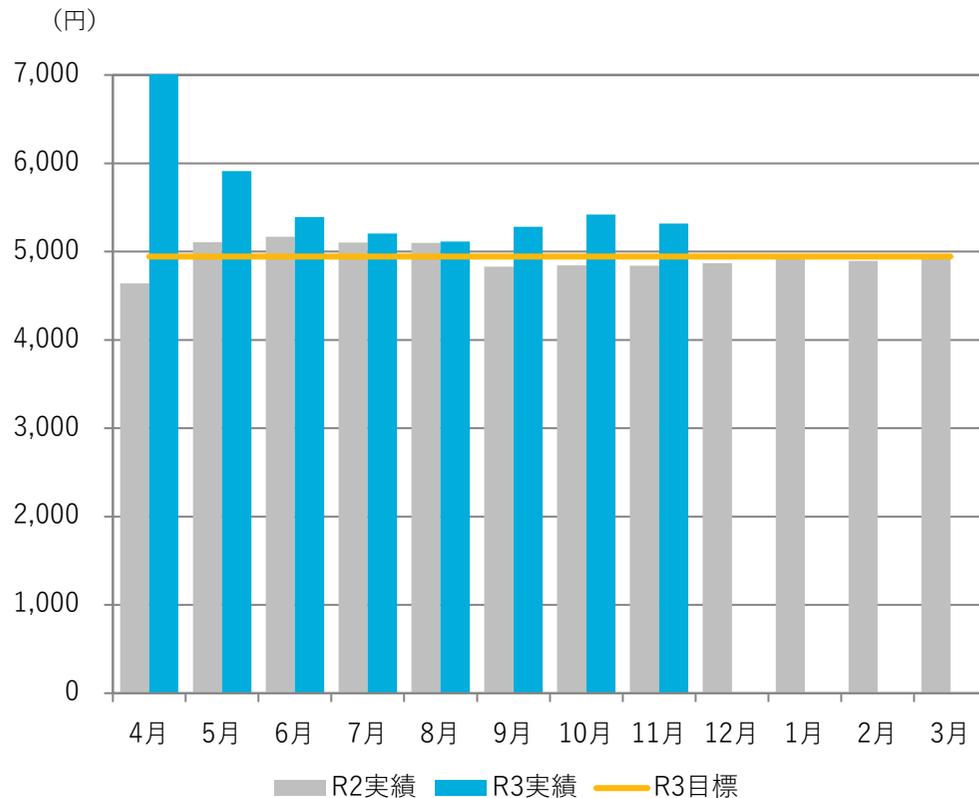
【達成状況】

- 自動点検システムによる点検方法への変更により操作に慣れず査定率が低下。新しい点検方法を実施しながら、一方で高額レセプトの点検にも重点をおき、KPI達成を目指す。

数値目標

再審査レセプト1件当たりの査定額：対前年度（4,944円）以上／年度平均【KPI】 **【新設】**

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度実績	合計	¥4,641	¥5,108	¥5,170	¥5,101	¥5,100	¥4,828	¥4,843	¥4,840	¥4,870	¥4,951	¥4,895	¥4,944
令和3年度目標	合計												¥4,944
令和3年度実績	合計	¥7,047	¥5,912	¥5,391	¥5,206	¥5,115	¥5,282	¥5,421	¥5,317				



主な取組（進捗状況は青字で記載）

- 自動点検、汎用任意抽出点検を引き続き実施しながら、高額レセプトの点検も注力し、再審査レセプト査定額の向上を図る。
- 査定1件あたりの金額は前年度を上回っており、KPI目標も達成できている。引き続き査定額の向上を目指す。

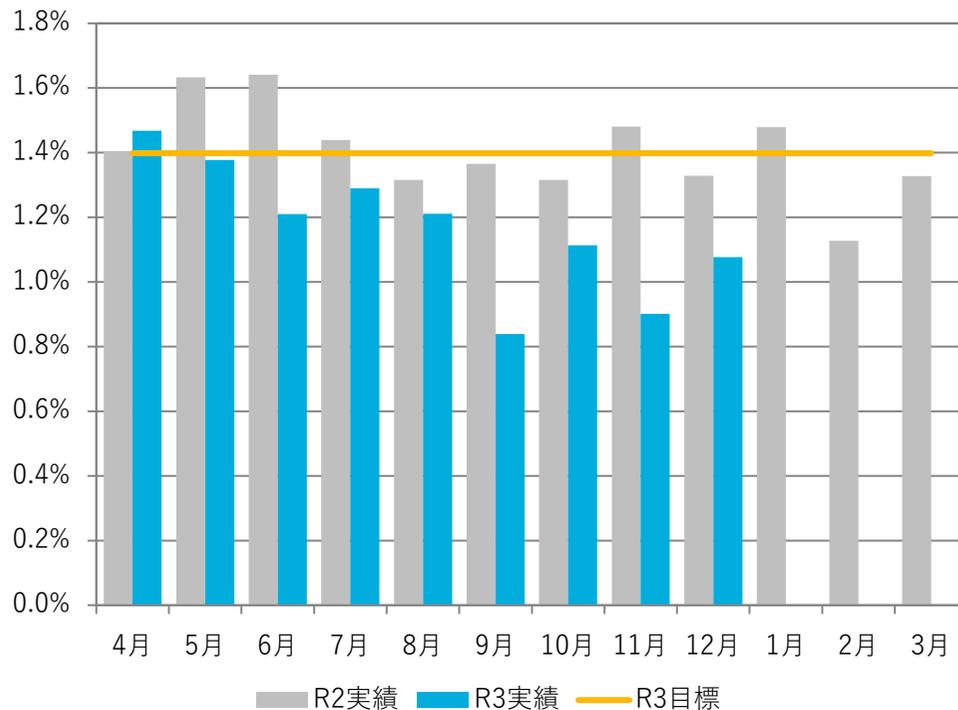
【達成状況】

- KPI達成見込みである。引き続きKPIを意識した点検を実施する。

数値目標

柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位以上、かつ月15日以上の施術の申請の割合：対前年度（1.40%）以下／年度末累計【KPI】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
令和2年度実績	件数	150	147	138	158	154	153	155	174	148	153	111	131	1,772
	全請求件数	10,694	9,003	8,412	10,984	11,704	11,208	11,781	11,752	11,138	10,349	9,846	9,865	126,736
	割合	1.40%	1.63%	1.64%	1.44%	1.32%	1.37%	1.32%	1.48%	1.33%	1.48%	1.13%	1.33%	1.40%
令和3年度目標	割合	/												1.40%
令和3年度実績	件数	161	152	135	159	139	95	119	98	116				1,174
	全請求件数	10,971	11,037	11,159	12,330	11,482	11,330	10,689	10,871	10,772				100,641
	割合	1.47%	1.38%	1.21%	1.29%	1.21%	0.84%	1.11%	0.90%	1.08%				1.17%



主な取組（進捗状況は青字で記載）

- 多部位（施術箇所が3部位以上）かつ頻回（施術日数が月15日以上）の申請に対する患者照会を徹底して実施する。
 > 令和3年4月～11月照会率302%の照会を実施。
- 施術傾向を分析し、柔整審査会における重点審査を実施する。
- 更なる重点審査を行うため、一定の基準に該当する場合は、面接確認委員会にて柔整師への面接確認を実施する。
- 多部位かつ頻回の申請や長期の施術および負傷部位を意図的に変更するいわゆる「部位ころがし」と呼ばれる過剰受診について、加入者に対する文書照会や適正受診の啓発を強化する。

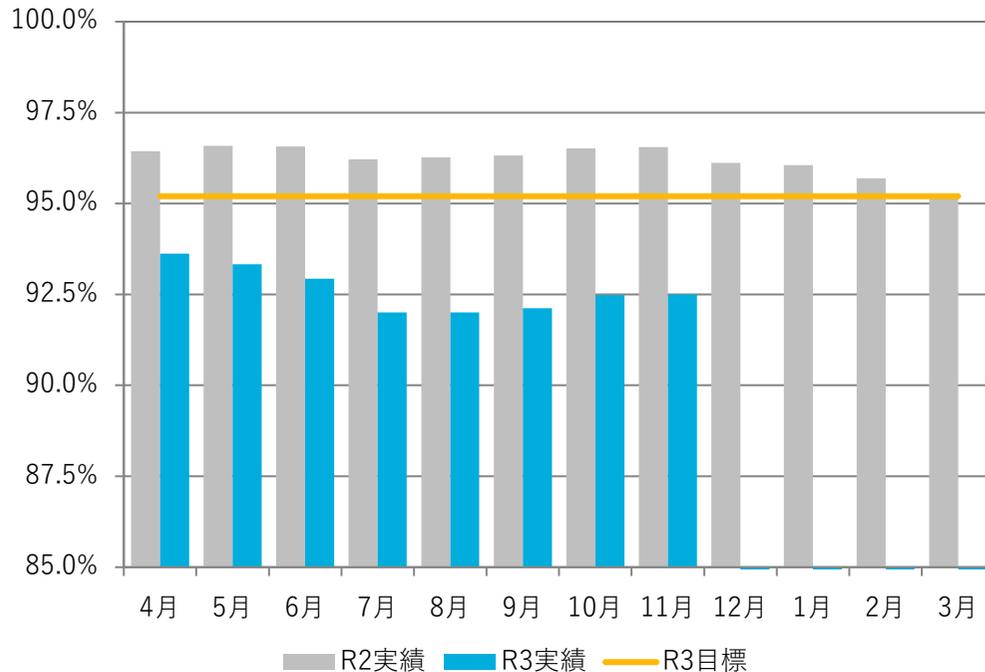
【達成状況】

- 患者照会と適正受診の啓発強化により、目標を上回っている。

数値目標

日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率：対前年度（95.2%）以上／年度末累計【KPI】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度実績	回収枚数	11,485	15,377	19,104	22,576	25,890	29,349	33,456	36,472	39,593	43,348	46,093	49,689
	回収率	96.4%	96.6%	96.6%	96.2%	96.3%	96.3%	96.5%	96.6%	96.1%	96.1%	95.7%	95.2%
令和3年度目標	回収率	/											
令和3年度実績	回収対象枚数	12,150	15,776	19,537	23,573	27,020	30,535	36,089	39,809				
	回収対象枚数（単月）	12,150	3,626	3,761	4,036	3,447	3,515	5,554	3,720				
	回収枚数	11,375	14,724	18,157	21,689	24,860	28,128	33,375	36,824				
	回収枚数（単月）	11,375	3,349	3,433	3,532	3,171	3,268	5,247	3,449				
	回収率	93.6%	93.3%	92.9%	92.0%	92.0%	92.1%	92.5%	92.5%				



主な取組（進捗状況は青字で記載）

- 日本年金機構に対し、資格喪失届への保険証添付徹底および回収不能届の提出・電話番号の記載徹底について依頼を行う。
 - 逐次依頼している。
- 日本年金機構の資格喪失処理後2週間以内に、保険証未回収者に対する返納一次催告を行うことを徹底するとともに、被保険者証回収不能届を活用した電話催告を実施する。
 - 毎月実施している。
- 一次催告後、2週間以内の二次催告を徹底し、二次催告の際は事業主宛にも文書催告を実施し、事業主からの回答票に電話番号が記載されている場合は、電話催告を実施する。
 - 毎月実施している。
- 保険証の未回収が多い事業所に対して、退職時における保険証の返却徹底の依頼を行う。
 - 電子申請の事業所への絞った早期返却徹底の依頼を実施。

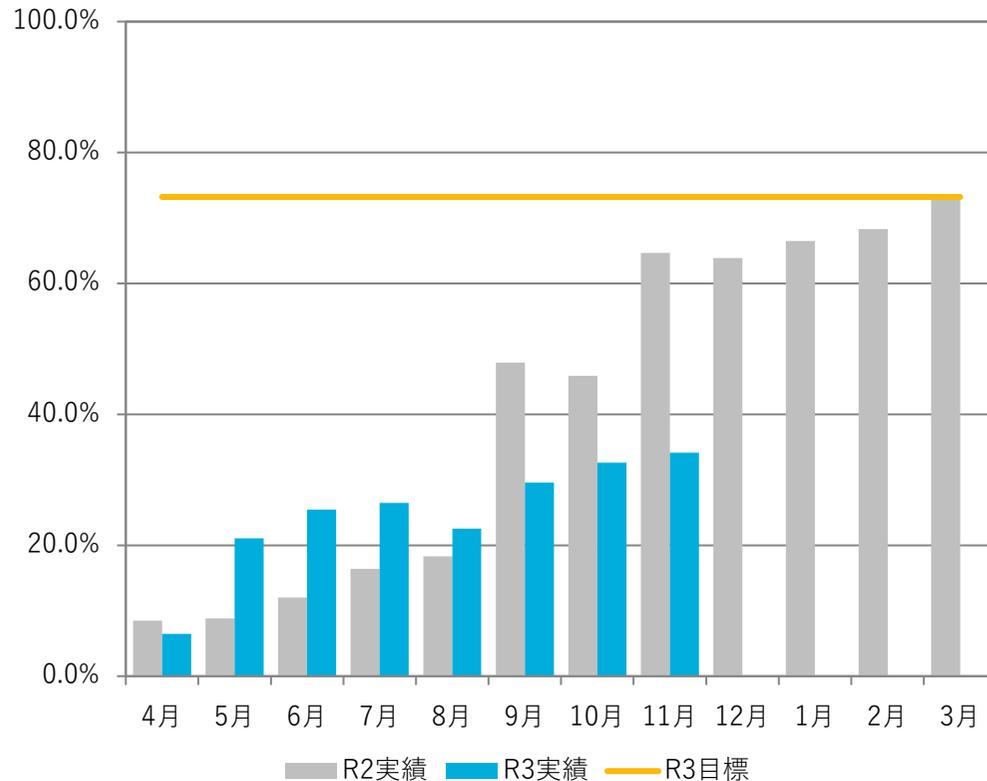
【達成状況】

- 令和3年2月の日本年金機構のシステム改修により、ほぼすべての支部において回収率は大幅に落ち込んだが、富山支部の全国順位は対前年同期で令和2年度13位から12位へ上昇している。引き続き回収の強化に取り組む。

数値目標

返納金債権（資格喪失後受診）回収率：対前年度（73.21%）以上／年度末累計【KPI】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度実績	金額	383,655	582,629	1,182,346	2,139,713	2,818,943	7,738,461	8,237,028	14,777,424	15,235,933	17,019,071	17,723,932	19,341,011
	回収率	8.47%	8.83%	12.04%	16.39%	18.31%	47.92%	45.91%	64.66%	63.88%	66.47%	68.31%	73.21%
令和3年度目標	回収率												73.21%
令和3年度実績	金額	307,762	1,282,357	2,572,235	3,153,256	3,741,463	5,055,664	5,854,842	7,757,573				
	回収率	6.44%	21.08%	25.45%	26.49%	22.54%	29.55%	32.61%	34.12%				



主な取組（進捗状況は青字で記載）

- 保険者間調整を積極的に活用する。
 - 催告送付時、保険者間調整用申請書を同封し、債権金額に関係なく積極的に活用するよう伝えている。
- 高額債権の早期対応及び分納者・未納者の進捗管理を徹底する。
 - 高額債務者については、納付期限経過前に電話による催告を実施。また、毎月の分納者・未納者に対して電話及び自宅訪問による催告を実施している。
- 催告・弁護士名催告・法的手続きのルーチン化により、効率的に債権の進捗管理を実施する。
 - 各種ルーチン化を確実に実施し、業務の効率化及び回収率向上を図っている。

【達成状況】

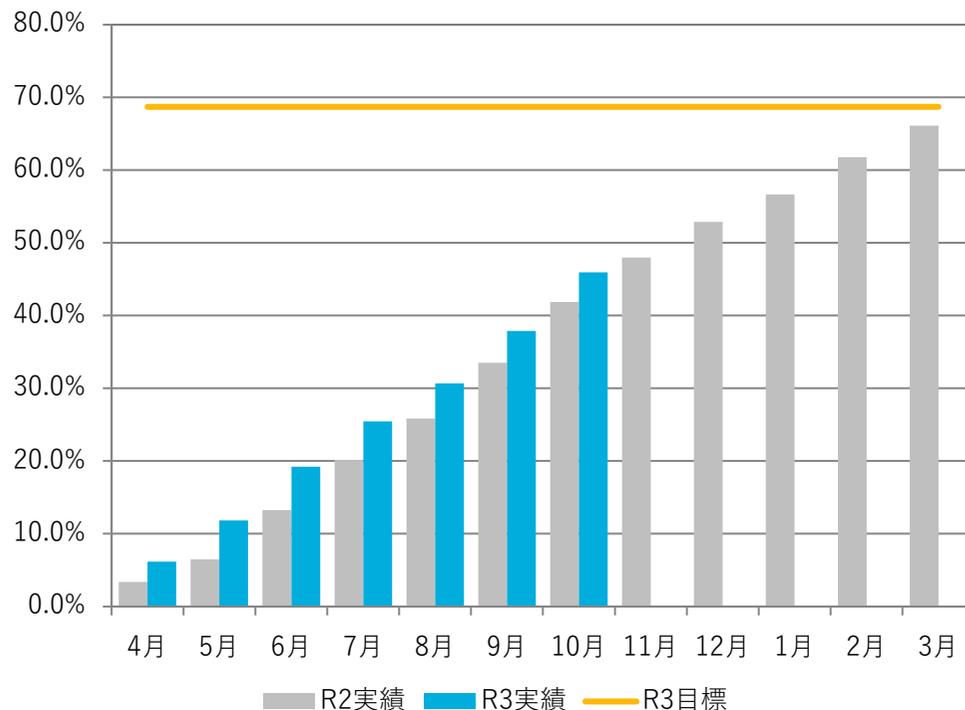
- 11月現在、前年度の実績を下回っているが、1月・3月の保険者間調整分により、約1,700万円が回収予定であり、KPIを達成できる見込みである。

2. 戰略的保險者機能關係

数値目標

生活習慣病予防健診実施率（40歳以上被保険者）：68.7%以上／年度末累計【KPI】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度実績	累計	5,995	11,405	23,319	35,464	45,555	58,988	73,751	84,497	93,092	99,746	108,727	116,379
	実施率	3.4%	6.5%	13.2%	20.1%	25.9%	33.5%	41.9%	48.0%	52.9%	56.7%	61.8%	66.1%
令和3年度目標	累計	/											120,100
	実施率	/											68.7%
令和3年度実績	累計	10,825	20,680	33,589	44,522	53,638	66,219	80,326					
	実施率	6.2%	11.8%	19.2%	25.5%	30.7%	37.9%	46.0%					
	単月	10,825	9,855	12,909	10,933	9,116	12,581	14,107					
	目標達成率	9.0%	17.2%	28.0%	37.1%	44.7%	55.1%	66.9%					
令和2年度実績比較		4,830	9,275	10,270	9,058	8,083	7,231	6,575					



主な取組（進捗状況は青字で記載）

- 健診・保健指導カルテ等の活用により、実施率への影響が大きいと見込まれる事業所や業態等への効果的・効率的な受診勧奨を行う。
 - 業界団体へ訪問し、会員事業所に対する保健事業推進への協力依頼を実施（8月）。
- 実施件数増加のため、健診機関への報奨金制度を実施する。
 - 全32機関で目標値を設定し、報奨金制度に係る覚書を締結（4月）。
- 事業所に対し、事業者健診から生活習慣病予防健診への切替勧奨を実施する。
 - 委託により980事業所へ電話勧奨を実施（7～8月）。
- 健診機関別に実施状況進捗管理を行い、各機関に四半期毎にフィードバックを行う。
 - フィードバック資料を送付（8、12月）。

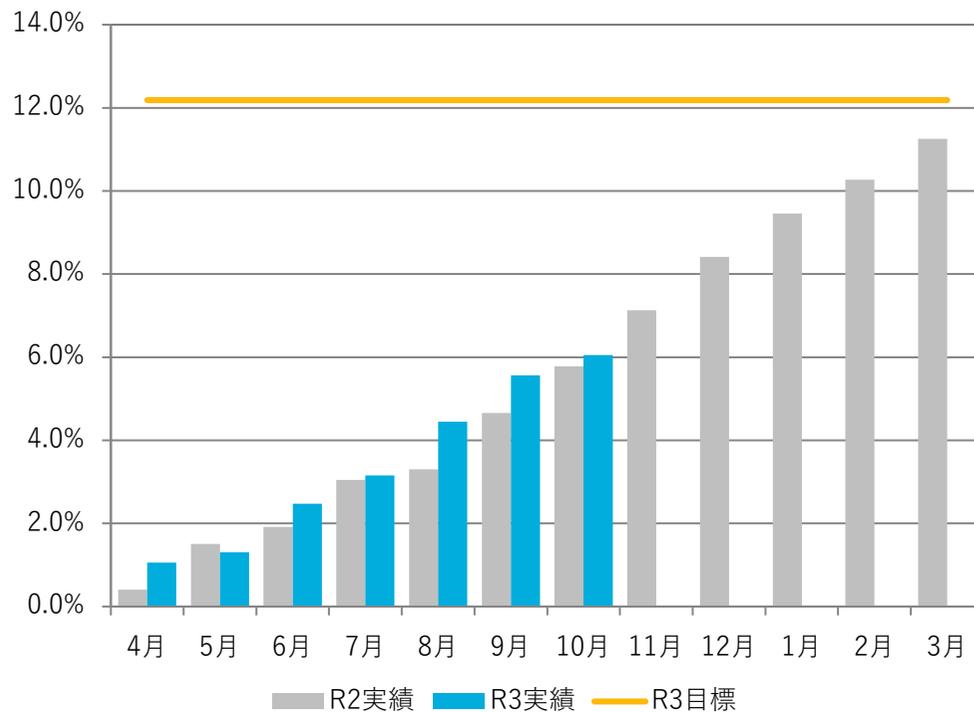
【達成状況】

- 直近の実績（46.0%）は昨年同月実績（41.9%）を上回る状況。冬季の閑散期に健診機関による受診勧奨業務委託を行い、更なる受診者数の増加を図る。

数値目標

事業者健診データ取得率：12.2%以上／年度末累計【KPI】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度実績	累計	718	2,648	3,368	5,357	5,819	8,199	10,176	12,541	14,808	16,653	18,076	19,815
	取得率	0.4%	1.5%	1.9%	3.0%	3.3%	4.7%	5.8%	7.1%	8.4%	9.5%	10.3%	11.3%
令和3年度目標	累計	/											21,300
	取得率	/											12.2%
令和3年度実績	累計	1,848	2,284	4,325	5,518	7,773	9,726	10,578					
	取得率	1.1%	1.3%	2.5%	3.2%	4.4%	5.6%	6.1%					
	単月	1,848	436	2,041	1,193	2,255	1,953	852					
	目標達成率	8.7%	10.7%	20.3%	25.9%	36.5%	45.7%	49.7%					
令和2年度実績比較		1,130	▲ 364	957	161	1,954	1,527	402					



主な取組（進捗状況は青字で記載）

- 健診実施から2カ月以内に健診結果データを提供した健診機関に対し報奨金を支払うことで、早期取得を推進する。
- 主要5機関で目標値を設定し、報奨金制度に係る覚書を締結（4月）。
- 健診機関に対し、データ提供対象者の情報提供を行うとともに、提出の確認を随時行う。
- 健診機関への情報提供、データ提供の確認を実施（随時）。
- 健診機関及び商工三団体等に対し、国より示された新たな運用スキームに対する協力依頼を行い、定着化を図る。
- 18健診機関、県内商工三団体等に対し、文書、訪問等により新たな運用スキームに対する協力依頼を実施（4～6月）。
- 同意書の提供があった事業所からは提供もれがないよう管理方法を見直す。
- 健診データ管理簿の見直しを実施（9月）。
- これまで提供がなく被保険者数が多い事業所は、提供できない理由を個別に確認し提供へ結びつける。
- 健診データ未提供者の多い60事業所を選定し、文書、電話、訪問等によりデータ提供等の勧奨を実施（8～12月）。
- 事業主に対し、事業者健診データの提供を依頼する文書を労働局及び県と連名で送付し、その後電話勧奨を実施する。
- 980事業所に対し文書勧奨（7月）、委託による電話勧奨（7～8月）を実施し、134事業所より同意書を取得。

【達成状況】

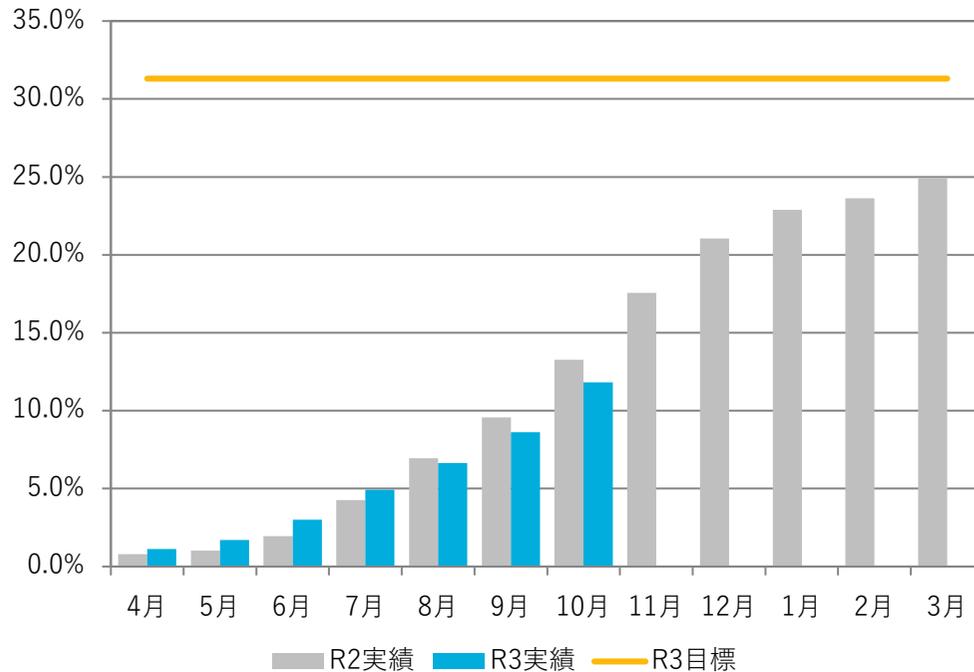
- 昨年度実績を上回るも目標を下回る状況。第4四半期に健診データ未提供者の多い事業所に対し訪問及び電話による勧奨を行い、取得件数の増加を図る。

数値目標

特定健康診査実施率（被扶養者）：31.3%以上／年度末累計【KPI】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度実績	累計	310	400	759	1,669	2,718	3,742	5,183	6,867	8,231	8,943	9,239	9,743
	実施率	0.8%	1.0%	1.9%	4.3%	7.0%	9.6%	13.3%	17.6%	21.1%	22.9%	23.6%	24.9%
令和3年度目標	累計	/											15,400
	実施率	/											31.3%
令和3年度実績	累計	550	838	1,476	2,425	3,261	4,240	5,810					
	実施率	1.1%	1.7%	3.0%	4.9%	6.6%	8.6%	11.8%					
	単月	550	288	638	949	836	979	1,570					
	目標達成率	3.6%	5.4%	9.6%	15.7%	21.2%	27.5%	37.7%					
令和2年度実績比較		240	438	717	756	543	498	627					

※ N月の数値は (N+1) 月にデータ登録した数値とする (ex.4月の数値は5月データ登録分)。



主な取組（進捗状況は青字で記載）

- 被扶養者宛に健診の必要性を伝えるリーフレットを送付する。
- 集団健診の案内として33,730名へ送付（7月）。
- 健康企業宣言事業所及び実施率が低い事業所に対し、社長名による被扶養者への受診勧奨文書送付への協力依頼を行う。
- 2月実施予定（前年度は2～3月実施）。
- 自治体とのがん検診同時実施などの集団健診を設けて、被扶養者が受診しやすい環境をつくる。
- 前半（8～12月）の集団健診は、協会主催26会場（前年21会場）、うちがん検診同時実施24会場（前年15会場）、市町村主催32会場（前年18会場）で実施。
- 協会主催で1月～3月に5市（20会場）で実施予定。
- 協会加入者が参加できる市町村主催の集団健診の拡大を推進する。
- 3市町（4会場）で、新たに市町村主催の集団特定健診に協会加入者が参加して実施（9～12月）。

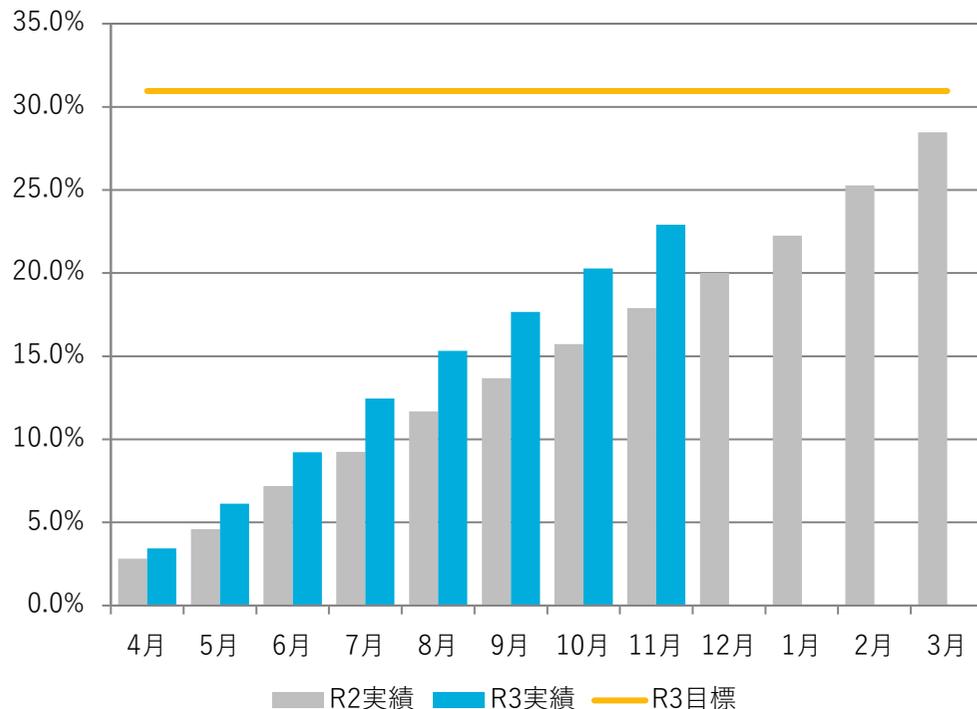
【達成状況】

- 直近の実績では、受診者数（5,810人）は前年度（5,183人）を上回る。第4四半期も引き続き集団健診を実施し、受診者の増加を図る。

数値目標

特定保健指導実施率（被保険者）：30.9%以上／年度末累計【KPI】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度実績	累計	774	1,267	1,976	2,542	3,214	3,762	4,328	4,923	5,501	6,121	6,951	7,831
	実施率	2.8%	4.6%	7.2%	9.2%	11.7%	13.7%	15.7%	17.9%	20.0%	22.2%	25.3%	28.5%
令和3年度目標	累計	/											8,840
	実施率	/											30.9%
令和3年度実績	累計	980	1,749	2,635	3,560	4,377	5,046	5,790	6,544				
	実施率	3.4%	6.1%	9.2%	12.5%	15.3%	17.7%	20.3%	22.9%				
	単月	980	769	886	925	817	669	744	754				
	目標達成率	11.1%	19.8%	29.8%	40.3%	49.5%	57.1%	65.5%	74.0%				
令和2年度実績比較		206	482	659	1,018	1,163	1,284	1,462	1,621				



主な取組（進捗状況は青字で記載）

- 特定保健指導が未実施または低調な事業所に対し、訪問または電話により実施勧奨を行う。
- 41事業所へ訪問（4～11月）。
- 実施件数の増加を図るため、目標を超過した健診機関への報奨金制度を実施する。
- 健診機関説明会、フィードバックで目標値や実績等を周知（2、8、11月）。
- 特定保健指導実施委託機関別に実施状況の進捗管理を行い、各機関に四半期毎にフィードバックを行う。
- 第2四半期のフィードバック資料を送付（12月）。
- 外部委託する健診機関の拡大を図る。
- 光ヶ丘病院で新たに委託開始（4月）。
- 中断者の発生防止のため、評価をする直前に、対象者には文書及び2回以上の電話により接触を図る。
- 毎月実施。継続支援の外部委託分は、中断率が低いメールでの継続支援を推進。
- 検診車での健診受診者に対して、健診当日に遠隔面談による特定保健指導初回面談の分割実施を行う。
- 48事業所（88会場）で実施（4～12月）。
- 前年度特定保健指導対象者に対し健診受診前の勧奨文書送付。
- 17,743件（4月～12月）。

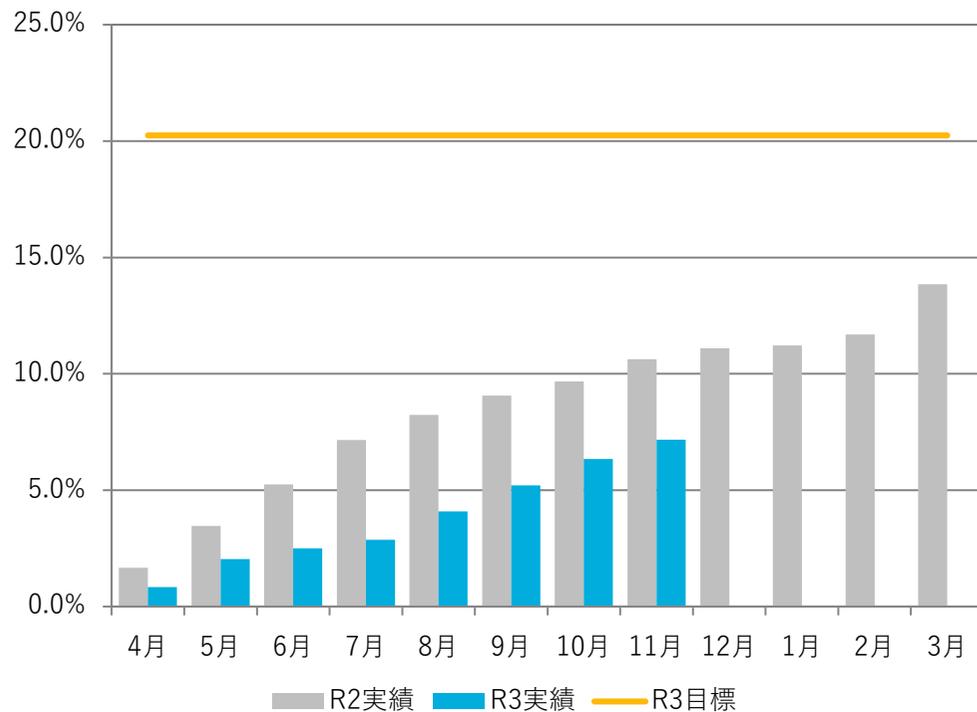
【達成状況】

- 11月までの実績（4～11月：6,544件、22.9%）は、前年（4～11月：4,923件、17.9%）を上回る状況。
- 引き続き、事業所訪問等による実施勧奨の実施。外部委託による初回面談実施件数増加の強化、検診車等健診等での遠隔面談推進を図る。

数値目標

特定保健指導実施率（被扶養者）：20.2%以上／年度末累計【KPI】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度実績	累計	14	29	44	60	69	76	81	89	93	94	98	116
	実施率	1.7%	3.5%	5.3%	7.2%	8.2%	9.1%	9.7%	10.6%	11.1%	11.2%	11.7%	13.8%
令和3年度目標	累計	268											
	実施率	20.2%											
令和3年度実績	累計	11	27	33	38	54	69	84	95				
	実施率	0.8%	2.0%	2.5%	2.9%	4.1%	5.2%	6.3%	7.2%				
	単月	11	16	6	5	16	15	15	11				
	目標達成率	4.1%	10.1%	12.3%	14.2%	20.1%	25.7%	31.3%	35.4%				
令和2年度実績比較		-3	-2	-11	-22	-15	-7	3	6				



主な取組（進捗状況は青字で記載）

- 特定保健指導対象者宛に、保健指導の必要性等を伝えるリーフレットを送付する。また、送付後に電話勧奨を実施する。
 ▶ 利用券送付時の案内として884名へ送付（4～12月）。
- 集団健診時に、健診当日の特定保健指導の実施拡大を推進する。
 ▶ 前半（8～12月）の集団健診において、健診当日の特定保健指導を24会場（前年16会場）で実施中。

【達成状況】

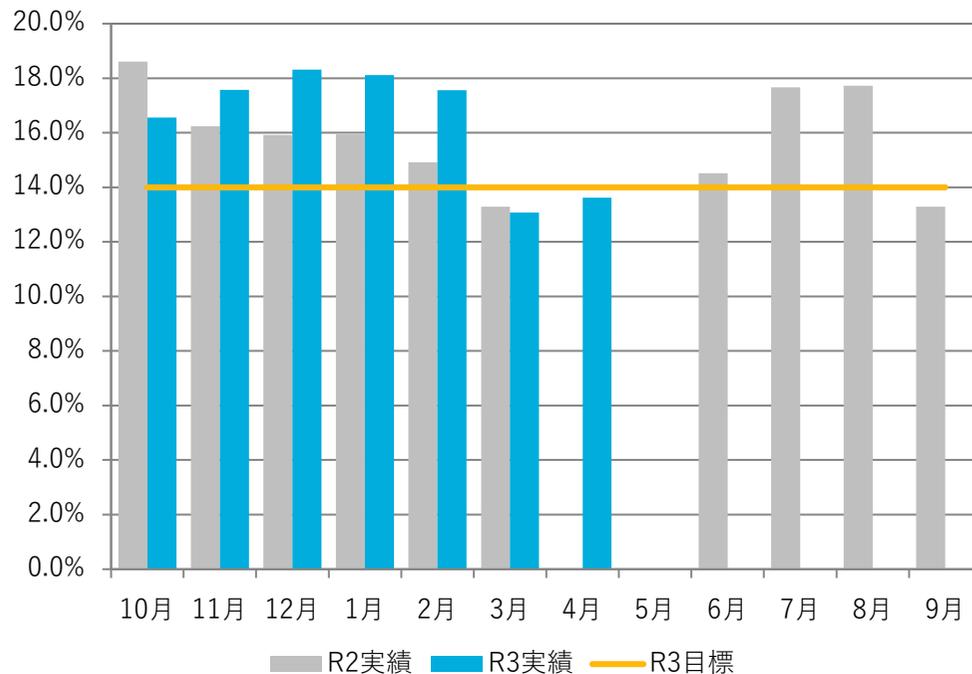
- 11月までの実績（4～11月：95件、7.2%）は、前年（4～11月：89件、10.6%）を下回る状況。
- 引き続き、集団健診当日の特定保健指導の実施、利用券送付後の電話勧奨により実施率の向上を図る。

数値目標

受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合：14.0%以上／年度平均【KPI】

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	年度平均
令和2年度実績	受診率	18.6%	16.2%	15.9%	15.9%	14.9%	13.3%	-	-	14.5%	17.7%	17.7%	13.3%	15.8%
令和3年度目標	受診率	/												14.0%
令和3年度実績	対象者数	308	222	546	508	393	558	734						3,269
	受診数	51	39	100	92	69	73	100						524
	受診率	16.6%	17.6%	18.3%	18.1%	17.6%	13.1%	13.6%						16.0%
	内二次勧奨数	76	54	120	118	96	115	185						764
	二次勧奨受診数	11	9	18	25	12	15	26						116
	二次勧奨受診率	14.5%	16.7%	15.0%	21.2%	12.5%	13.0%	14.1%						15.2%

※ 前年10月～当年9月に勧奨通知を発送した者の医療機関への受診状況を集計。



主な取組（進捗状況は青字で記載）

- 一次勧奨対象者へは、勧奨文書を本部から1回、支部から1回送付し、さらに電話勧奨を行う。
- 二次勧奨対象者へは、勧奨文書を本部から1回、支部から1回送付し、さらに電話勧奨を行う。また、勧奨後に返信のない者へは、富山県医師会との連名で勧奨文書を支部から2回送付する。
 - 一次勧奨対象者及び二次勧奨対象者に対し、支部の文書勧奨（3,527名/4～12月）及び電話勧奨（1,737名/4～12月）を毎月実施。
- 支部の勧奨文書に同封する啓発チラシは、富山県医師会と連名にて作成した訴求効果が高いチラシを活用する。
 - 継続して実施中（毎月）。
- 健康企業宣言事業やトップセールスを通じて事業主から従業員へ受診の徹底を依頼する。
 - 宣言事業所以外で41事業所へ訪問（4～12月）。

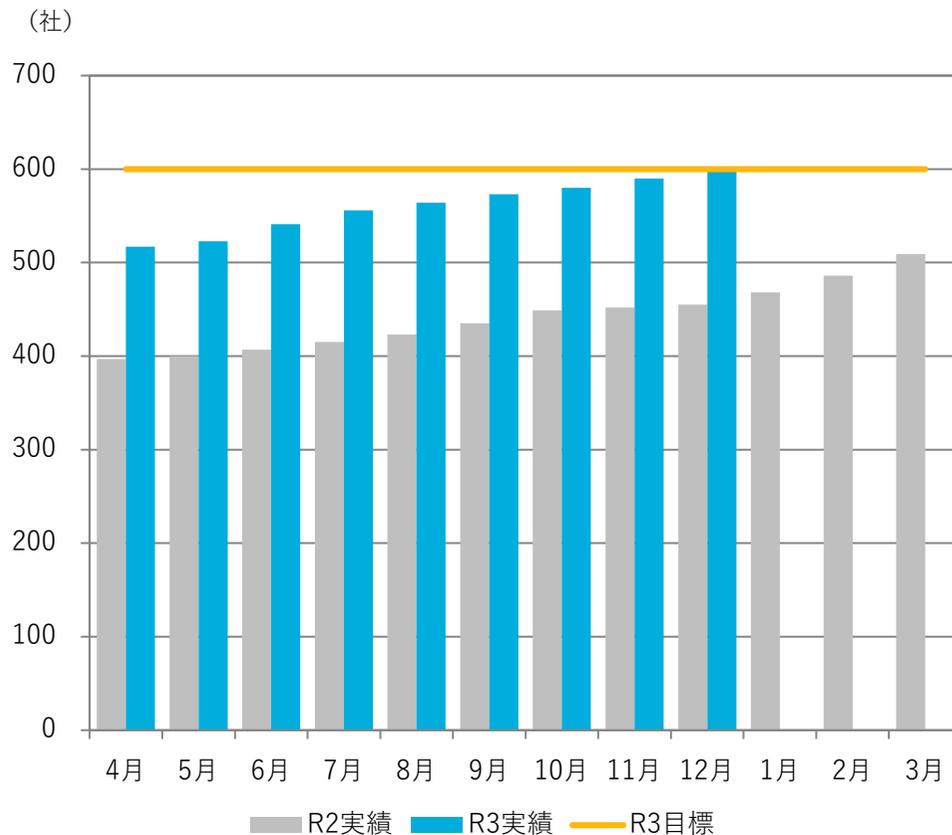
【達成状況】

- 4月までの実績（10～4月：16.0%）は、目標（令和3年度：14.0%）を上回る状況。（レセプトデータを用いて集計するため勧奨から半年後に判明）
- 引き続き、協会保健師による文書勧奨後の電話勧奨、県医師会との連名による文書勧奨を実施し、更なる受診率向上を図る。

数値目標

健康企業宣言事業所数：600社／年度末累計【KPI】 **【新設】**

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度実績	累計	397	400	407	415	423	435	449	452	455	468	486	509
令和3年度目標	累計	/											600
令和3年度実績	累計	517	523	541	556	564	573	580	590	598			
	目標達成率	86.2%	87.2%	90.2%	92.7%	94.0%	95.5%	96.7%	98.3%	99.7%			
令和2年度実績比較		120	123	134	141	141	138	131	138	143			



主な取組（進捗状況は青字で記載）

- 経済団体等と連携し、会員企業向けに宣言勧奨を実施する。
 ➤ 経済団体と連携した会員事業所向け健康経営セミナー等を実施（4、6月）。
- 大規模事業所へ宣言登録に係る文書勧奨及び訪問勧奨を実施する。
 ➤ 大規模事業所への訪問勧奨（37社）。
- 納入告知書同封チラシ等へ宣言事業所募集記事を掲載する。
 ➤ 納入告知書同封チラシ4月号、健康保険委員だより春号・秋号等へ掲載。
- マスメディアを通じて、健康経営の普及や取組事例の紹介等、宣言事業所の拡大を目的とした広報を実施する。
 ➤ 認定事業所にラジオ番組へ出演いただき、普及啓発を実施（18社）。

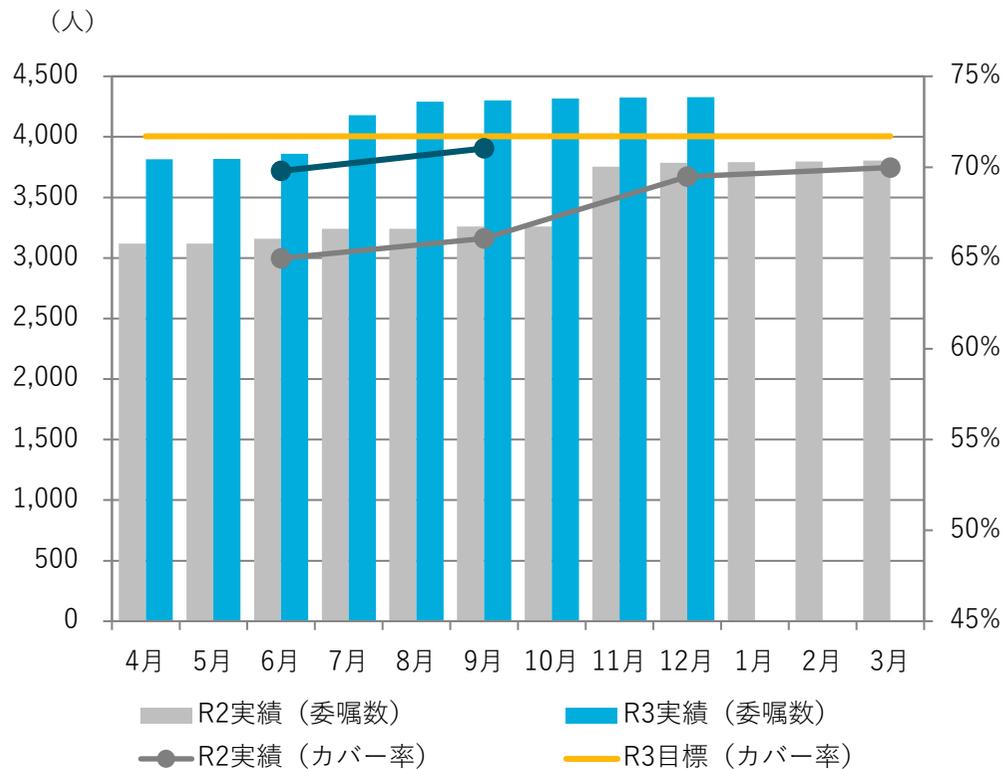
【達成状況】

- 直近の実績（598社）から目標（600社）を達成する見込み。
- 令和4年度KPI目標（740社）の早期達成に向けて、文書及び訪問等による勧奨を実施し、宣言事業所の拡大を図る。

数値目標

健康保険委員委嘱（被保険者カバー率）：71.7%／年度末累計【KPI】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度実績	カバー率			65.0%			66.1%			69.5%			70.0%
	委嘱数	3,119	3,119	3,159	3,241	3,241	3,261	3,261	3,754	3,787	3,791	3,797	3,805
令和3年度目標	カバー率												71.7%
令和3年度実績	カバー率			69.8%			71.0%						
	委嘱数	3,814	3,817	3,861	4,180	4,292	4,302	4,318	4,325	4,327			
	目標達成率			97.3%			99.1%						
令和2年度実績比較				4.8%			5.0%						



主な取組（進捗状況は青字で記載）

- 納入告知書同封チラシに健康保険委員募集記事を掲載する。
 ➤ 納入告知書同封チラシ6月号へ掲載。
- 新規適用事業所へ文書勧奨及び電話勧奨を実施する。
 ➤ 新規適用事業所へ文書及び電話勧奨を実施（6月、10月）。
- 健康保険委員が未登録の事業所に対し、登録依頼を送付する。
 ➤ 事業所規模に応じた文書勧奨（1,982社）を実施（7月）。

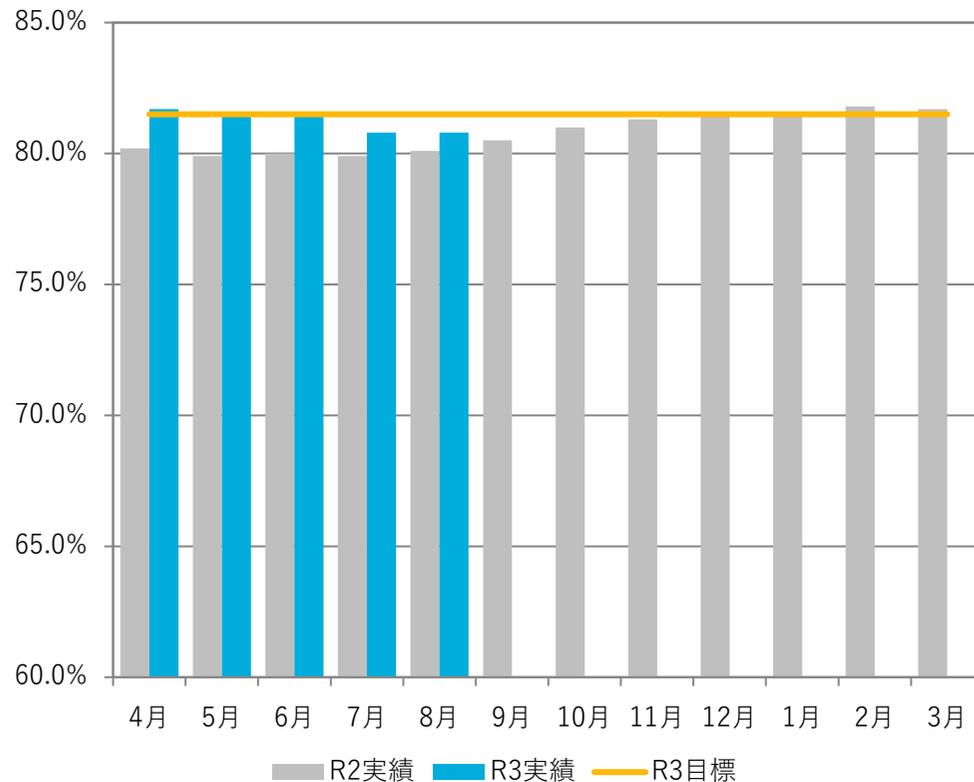
【達成状況】

- 直近の実績（9月：71.0%）は昨年同月実績（9月：66.1%）と比較して4.9%上昇。目標達成に向けて、引き続き未登録の事業所に対する勧奨等を実施する。

数値目標

ジェネリック医薬品使用割合：81.5%／年度末累計（令和4年3月レセプト）【KPI】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度実績	単月	80.2%	79.9%	80.0%	79.9%	80.1%	80.5%	81.0%	81.3%	81.5%	81.5%	81.8%	81.7%
令和3年度目標	単月												81.5%
令和3年度実績	単月	81.7%	81.6%	81.5%	80.8%	80.8%							
	目標達成率	100.2%	100.1%	100.0%	99.1%	99.1%							



主な取組（進捗状況は青字で記載）

- 医療機関及び保険薬局に対し、自機関におけるジェネリック医薬品の使用状況を分析した資料を送付し、使用割合の向上を図る。
 - 659医療機関、440薬局に送付（4月）。
- 使用割合が低い若年層に対し、使用促進の文書を送付する。
 - 若年層を扶養する被保険者14,529人に対し、リーフレット及びジェネリック医薬品希望シールを送付（10月）。
- 健康保険委員季刊誌及び納入告知書同封チラシにおいてジェネリック医薬品使用促進記事を掲載。
 - 健康保険委員季刊誌春号へ掲載。
 - 納入告知書同封チラシ12月号へ掲載。

【達成状況】

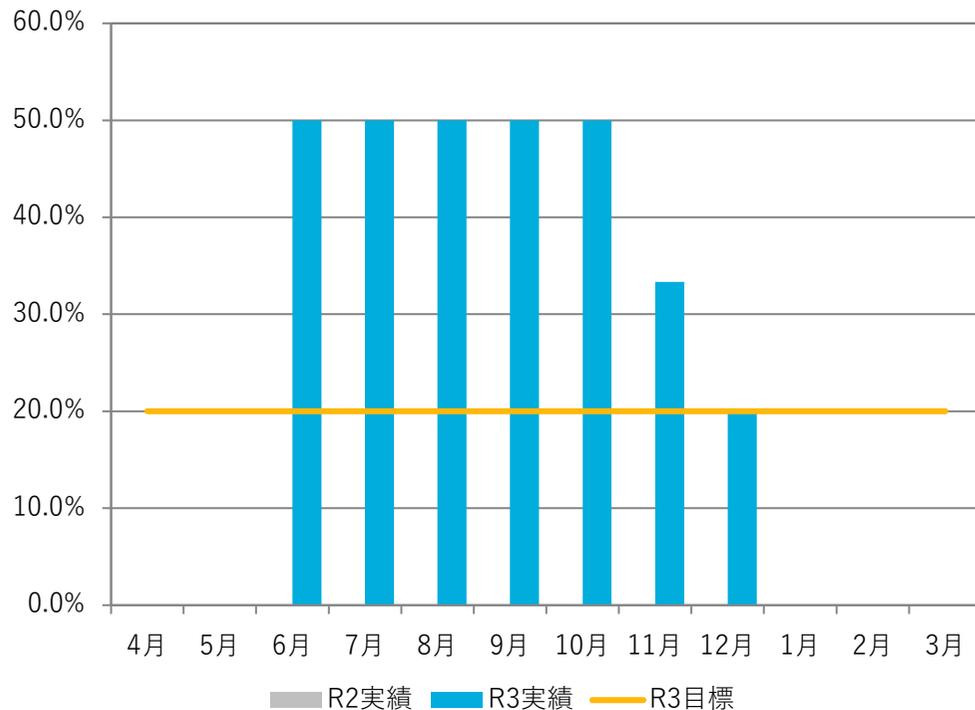
- 直近の実績（8月：80.8%）は昨年同月実績（6月：80.1%）を0.7%上回る状況。

3. 組織・運営体制関係

数値目標

一般競争入札に占める一者応札案件の割合：20.0%以下／年度末累計【KPI】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度実績	入札件数累計	0	0	0	2	2	3	3	3	3	4	4	5
	一者応札件数累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合				0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
令和3年度目標	単月	/											20.0%
令和3年度実績	入札件数累計	1	1	2	2	2	2	2	3	5			
	一者応札件数累計	0	0	1	1	1	1	1	1	1			
	割合	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	33.3%	20.0%			
令和2年度実績比較		0	0	1	1	1	1	1	1	1			



主な取組（進捗状況は青字で記載）

- より多くの事業者の参加を募るため、ホームページに公告を掲載する。
➤ 随時実施。
- 2社以上の事業者から見積書を取得し、入札などの参加を求める。
➤ 随時実施。
- ホームページに調達結果を公表することにより、透明性の確保に努める。
➤ 随時実施。

【達成状況】

- 目標を達成。引き続き調達スケジュールの管理を行い、より多くの業者の入札参加を募る。